

龍谷大学における「仏教 SDGs」を通じた成果と課題（2021 年度）

龍谷大学では、2020 年度から 2039 年度を計画期間として展開する将来計画「龍谷大学基本構想 400」における将来ビジョンとして、「『まごころ～Magokoro～』ある市民を育み、新たな知と価値の創造を図ることで、あらゆる『壁』や『違い』を乗り越え、世界の平和に寄与するプラットフォームとなる」旨を掲げています。これは、まさに、持続可能な社会の実現を希求する計画といえます。

また、浄土真宗の精神を建学の精神とする本学では、阿弥陀仏が「すべての生きとし生けるものを決して見捨てない」と誓われた心（摂取不捨）と、SDGs が掲げる「誰一人取り残さない」という理念とに共通点を見出し、この仏教的な視点を通して大学構成員自らの自省と気づきを促す「仏教 SDGs」を掲げ、SDGs に資する諸事業を様々に展開しています。

これらを踏まえ、龍谷大学ならではのアプローチで SDGs の達成に貢献することを誓い、2022 年 2 月には、「龍谷大学 SDGs 宣言」を発出するに至りました。

なお、ここでは「環境」「経済」「社会」及び「パートナーシップ」の 4 つの区分に分類し、主な活動を通じた成果と課題をまとめました。各取組の詳細については「龍谷大学の SDGs 取組実績」をご参照ください。

龍谷大学基本構想 400 – 2039 年創立 400 周年を超えた未来に向けて –

<https://www.ryukoku.ac.jp/400plan/>

龍谷大学 SDGs 宣言

<https://www.ryukoku.ac.jp/sdgs/about/>

仏教 SDGs について

<https://retaction-ryukoku.com/concept>

龍谷大学の SDGs 取組実績

<https://www.ryukoku.ac.jp/sdgs/goal/>



2021年7月、「カーボンニュートラル達成に貢献する大学等コアリション」が設立され、本学は「ゼロカーボンキャンパスWG」、「地域ゼロカーボンWG」、「イノベーションWG」に参画することで、カーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでいます。

また、仏教SDGsに関する各種事業をさらに進展させるべく、2021年3月に「仏教SDGs推進協議会」を設置しました。同協議会を中心として、学内構成員の機運醸成や学生との意見交換会等を開催し、学内の連携強化を図りました。さらには、仏教SDGs特設サイト「ReTACTION（リタクション）」を開設し、本学のSDGsに関する取組を学内外に発信しました。

引き続き、「龍谷大学基本構想400」に掲げる多様な事業を展開する中で、学外・学内の様々な組織と連携し、コレクティブ・インパクトの創出に取り組めます。あわせて、本学だからこそのアプローチで仏教SDGsに関する取組を広く社会に発信していきます。

大学等コアリションへの参画

https://www.ryukoku.ac.jp/about/activity/global_warming/coalition/

みんなの仏教SDGs ウェブマガジン ReTACTION

<https://retaction-ryukoku.com/>